

## 金圭東牧師セクハラ疑惑追及の経緯

川島堅二

ヨハン東京教会脱会者より、金圭東牧師から下半身のマッサージを強要されたとの相談を受け、その真偽を糾すべく、ヨハン教会へ訪問、内容証明郵便による質問をしたプロセスを以下、時系列でまとめる。

2009年7月16日（木）20:00 ヨハン早稲田キリスト教会弟子訓練祈祷会に出席、メッセージは金圭東牧師

金圭東牧師に面会を申し込む。執事（チェ氏）より書面にて申し込んで欲しいと言われる。22:00頃、教会の玄関を出ると柳廷勲宣教師が自転車で追いかけてきて「何か問題がありましたか?」「問題があれば私に言って下さい」と言われるが、「お義父さま（金牧師）の名誉に関わることでありますので、先生に直接面会して申し上げたい」と告げる。

2009年7月17日（金）多摩郵便局より金圭東牧師宛に内容証明郵便を発送。

2009年7月18日（土）午前中に上記郵便配達される（配達証明書あり）

2009年7月19日（日）10:00 ヨハン早稲田キリスト教会日曜礼拝に出席（説教は金圭東牧師）。金牧師はじめ教会関係者からの応答は一切なし。コスタへの参加を申し出るが「少し検討させてください」との返答。

2009年7月23日（木）20:00 ヨハン早稲田キリスト教会弟子訓練祈祷会に出席、メッセージは柳廷勲宣教師。祈祷会后 22:00頃、教会の玄関を出る時に、柳廷勲宣教師と教会役員の男性信者がついて来たので、柳宣教師に「お義父さまにお手紙を差し上げたのですが」と言うと、役員の男性から「私もそれを読みました」と言われるので、「金先生の名誉に関わることでありますので、先生と直接面会したいのですが」と聞く。すると役員信者は「会う意思はない」と言われる。遺憾の意を告げて失礼する。

2009年7月29日（水）多摩郵便局より金圭東牧師宛に内容証明郵便を送付。お返事の催促と、お返事をいただけない場合は公開質問に切り替える旨を通知する。